令和５年度　鹿児島県中学校総合体育大会

バドミントン競技大会要項

１　大 会 名　鹿児島県中学校総合体育大会バドミントン競技大会（兼九州大会予選）

２　期　　日　令和５年７月２４日（月）～２５日（火）

３　日　　程　令和５年７月２４日（月）開会式　　９：２０　　競技開始　９：５０
＜団体戦は決勝まで，個人戦は２回戦または３回戦まで＞
２５日（火）競技開始　９：２０
＜団体戦は第２代表決定戦，個人戦は決勝まで＞
＊大会終了後に九州大会出場チームへ手続きについての説明会を行う。

４　会　　場　男子：『牧園アリーナ』
〒899-6507　霧島市牧園町宿窪田 2992
女子：『南栄リース桜島アリーナ（桜島総合体育館）』
〒891-1419　鹿児島市桜島横山町 1722-17

人数によっては２日目の会場を桜島に集約する場合あり。

５　参加資格
(1)　参加者は各地区中学校体育連盟加盟の学校に在学し，学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
(2)　監督は，当該中学校の学校職員（常勤）・部活動指導員とする。（事務職員・主事・司書補等も可）
(3)　引率は，当該中学校の校長・教員・部活動指導員とする。
(4)　外部コーチは，校長が認めた者とする。
(5)　参加資格の特例を認める。（開催基準７（８）地域クラブ活動等）
(6)　地域クラブ活動からの参加について
①　県中体連が定めた手続きにより認められた**鹿児島県内に所在する地域クラブ活動（クラブ・少年団等）**で活動している生徒の場合は，所定の手続で**日本バドミントン協会及び鹿児島県バドミントン協会への登録**をしていること（学校での参加の場合は必須ではない）。
②　在籍する中学校において大会出場の報告をしていること。
③　県総体から全国中学校総合大会に至るまでの間（県総体・九州大会・全国大会）で所属できるチームは一つとし，その間の移籍は不可とする。
④　地域クラブ活動等で出場する場合の**監督は，２０歳以上の成人**で次のいずれかの条件を満たすこととする。なお，同一大会において複数の団体の監督やコーチを兼ねることは出来ない。
代表者･･･地域クラブ活動の登録責任者であること。
指導者･･･日本バドミントン協会**公認審判員資格３級以上**を取得して，日常的に指導していること。
（令和７年度末には日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（バドミントン）資格所持者が最低１名は団体に所属していること）
⑤　引率責任者は，代表者または監督もしくは指導者とする。
⑥　コーチについては，申し込みの１チームにつき１名とし，所定の手続を経て登録された者とする。同一大会において他の学校やクラブでのコーチ及び監督登録は出来ない。
(7)　参加申し込みに際して，虚偽の内容や不正が判明した場合には，出場は取り消しとなる。大会後に判明した場合は，入賞等の取り消しもあり得る。

６　参加制限
(1)　団体戦は，男女とも各学校または地域クラブ活動とも１チームとし，チーム編成は，監督１名・マネージャー（生徒）またはコーチ１名・選手５～７名とする。

(2)　団体戦の選手変更については，監督会前までに所定の手続き（変更届の提出）を経た場合のみ認める。

(3)　令和５年度については個人戦は，男女ともに

学校単位の出場　　シングルス４名以内，ダブルス４組以内

クラブからの出場　シングルス２名以内，ダブルス２組以内

とし，シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。

個人戦の申し込み後の選手変更は認めない。ダブルスの一人が出場できなくなった場合は棄権となるが，初回戦の場合のみ，対戦相手の了承を得た上でオープン参加を認める場合がある。その際の代替の選手は当該校またはクラブから出すこと。

(4)　鹿児島県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者，監督，コーチ等は，指導中における暴力・体罰・セクハラ等（以下「暴力等」）により，任命権者又は学校設置者等から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長または代表者はこの点を確認して，大会申込書を作成する。なお，外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

(5)　大会の参加者（出場者，引率者，役員，応援者等）は鹿児島県中体連の「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び「バドミントン競技ガイドライン」を遵守すること。

(6)　外部コーチが参加する場合は，必ず参加申込書と同時に，県専門部長へ**「外部コーチ確認書 様式２**（県中体連ホームページよりダウンロード可）**」**を提出する。参加は男子チーム１名，女子チーム１名までとし，男女の外部コーチを兼ねてもよい。同一の大会において複数の学校またはクラブの外部コーチを兼任することはできない。

＊男女の会場が分かれた場合に，外部コーチが１日目と２日目で交替することがある場合は，申込の段階でその旨を記載すること。（１日目〇〇〇〇　２日目＊＊＊＊など）
ただし，外部コーチ確認書が出されている方に限る。

７　競技方法

(1)　２１点１ゲームを基本とするが，団体戦・個人戦ともに，順位決定やシード決めにつながる試合は正式ゲーム，その一つ前の試合を３０点１ゲームとする。
ただし，参加者数の多さによっては正式ゲームを少なくする場合もある。

(2)　団体戦について

①　トーナメント方式とする。
九州大会出場チームは，優勝チームと，第２代表決定戦で勝ったチームの２チームとする。第２代表決定戦は，準決勝と決勝で優勝チームに負けた２チームで行う。

②　試合は，ダブルス２・シングルス１の対抗戦とし，ダブルス・シングルス・ダブルスの順で行う。初回戦においては３組とも行うが，その後は２点先取で打切とする。

(3)　個人戦については，トーナメント方式とする。個人戦３位は申込順決定戦を行う。

(4)　シード権については，５月に開催された県バドミントン協会主催の中学生大会及び令和４年１１月の県新人戦の結果を参考にする。

＊団体戦については，５月大会の結果について，次のように考慮する。
５月大会のベスト４以上の学校のうち，主力選手の上位３名以上が同じクラブチームから県総体に出場することになった場合は，その学校よりクラブチームに上位のシード権があることとする。

個人戦は，共通の部ベスト１６，１・２年の部ベスト４を優先順とする。
また，前年度に県大会・九州大会・全国大会等での入賞実績がある場合は考慮する。

８　競技規則　　２０２３年度日本バドミントン協会競技規則に準ずる。

９　使用ｼｬﾄﾙ及びﾈｯﾄ　　２０２３年度日本バドミントン協会検定合格品を使用する。

10　組 合 せ　組合せは，６月２８日（水）の各地区中体連専門部長及び県バドミントン協会中学部の推薦する方の出席による「専門部会」において決定する。
後日，鹿児島県中体連のホームページ等で公表する。各チームへの郵送はしない。

11　監 督 会　令和５年７月２４日（月）　８：４０～（各会場）
監督またはコーチの参加とする。監督またはコーチが参加しないチームは大会参加を認めない。

12　申込方法　(1)　期　限　　６月１６日（金）必着

(2)　規　定　　①　県中体連ホームページから申込書様式をダウンロードし，郵送とメールの両方を申し込むこと。

②　男女の申込データ（Excel ファイル）を**同一のファイルに統合しない**こと。**（男女別々にファイル名を付けて添付する）**

＊ファイル名の付け方をそろえる。

〇〇中 男子　／　▲▲クラブ 女子　などのように，
チーム名と男女別を入れる。（チーム名と男女の間は**半角**で）
~~**令和５年度**~~ **□□中 女子**~~**県総体参加申し込み書**~~

↑　　↑　　↑
不要　　半角スペース　　不要

③　男子・女子会場が別になるため，**当日の各会場でベンチに入る方を監督として記載する**こと。監督が引率責任者を兼ねても良い。

④　学校または地域クラブ活動代表者からの申込（郵送・送信）を原則とし，保護者個人や外部指導者からの申込は受け付けない。

⑤　大会直前や期間中に緊急の連絡をする場合もあるので，引率責任者の携帯電話番号を記載すること。

(3)　申込先

郵送先　〒891-1543　鹿児島市東桜島町 810 番地 東桜島中学校　新保 浩一　宛 **送信先**　kagbadchutairen@yahoo.co.jp

※　問い合わせは学校においては顧問または引率担当者から，地域クラブ活動においては代表者または引率責任者からメールで行うこと。保護者や外部指導者等からの直接の問い合わせは受け付けない。

(4)　参加申込料　　１人８００円（補欠･マネージャーも対象とする。また，別途空調費を徴収する。）大会当日に受付で納入すること。

組合せ会以降は棄権の場合も参加料を納入すること。当日欠席棄権の場合は参加料を県中体連バドミントン競技部へ振り込むか，東桜島中へ届けること。
なお欠席棄権の場合の空調費の徴収は行わない。

13　表　　彰　(1)　団体戦男女各優勝チームに賞状・優勝旗を，第２位・第３位に賞状を授与する。
(2)　個人戦男女各第１位から第３位の選手に賞状を授与する。

14　そ の 他　(1)　本大会団体戦上位２チーム，個人戦シングルス上位４名，ダブルス上位４組は九州大会への参加資格を得る。

(2)　大会ウェアは，２０２３年度日本バドミントン協会審査合格品とする。
ただし，学校の事情によっては，県総体に限り「学校の正課の体育服・体育館シューズ」も認める場合があるので，その際は申込の際に相談すること。ソックスについては，くるぶしが隠れるものを使用すること。

全国中学総体のルール変更に伴う明記事項

・ウェアの上衣（シャツ）の裾は，儀礼（開閉会式・試合入退場・あいさつ等の時）の際は下衣（ユニフォームの半ズボン）の中に入れること。（試合中にユニフォームのシャツが出ていることは，熱中症対策の意味もあるため問わない）

・アンダーウェア（インナー）は，ウェアから見える場合は，日本バドミントン協会審査合格品のみ可とする。

(3)　水分補給には，スクイズボトル(ふたを開けて直接飲むタイプ。ワンタッチ式可)のみベンチに持ち込むことができる。

(4)　試合中の腕時計・ネックレス・スポーツブレス等の使用については，すべて不可とする。

(5)　白い布地のゼッケンを背面に必ずつけること。
ゼッケンのサイズは横 30cm×たて 20cm とする。（次項参照）

(6)　監督・コーチがベンチに入る場合，体育館シューズを使用すること。
なお，ベンチに入る監督・コーチの服装は，次のとおりとする。
（九州大会以上の大会に準ずる）

①　上衣は，襟付きのシャツ（ポロシャツ可）または日本バドミントン協会審査合格品とする。
（例えば，選手のユニフォームと同じものをそろえた場合などは襟なしでも可）

②　下衣は，ジャージ・スラックス等で長ズボンとする。（七分丈や短パンは不可）

(7)　ベンチに入る監督・コーチ・選手のスマートフォン・タブレット等の通信機器やカメラ・ビデオカメラ等の持ち込み・撮影は禁止する。

(8)　２階席からの写真・動画撮影については可とするが，動画投稿サイト等への公開は禁止する。（特に他チームの生徒が写っているものを無断で公開しない）

(9)　大会運営上，引率者または監督に大会役員の協力をお願いすることがある。

(10) チームの名称や選手名については，大会運営ソフトの仕様上，文字数の多いものや異体字を正確に表示できない場合がある。

ゼッケンについて（全国大会・九州大会の規定に準ずるため，変更になる場合がある）

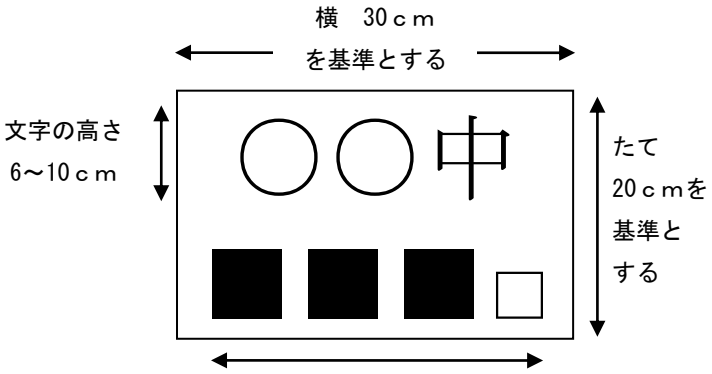
1　白い布で**文字は上下二段**とする。
上段はチーム名，下段は選手名とし，

同じチームに同姓の選手がいる場合は姓の後に小さく名の一文字目を表示する。（一文字目まで同じ場合は全部の名前を小さく表示する）

2　チーム名には「○○中」「□□学園中学部」「△△クラブ」などのように正式名称を記載する。

3　文字は**楷書**で色は**黒か濃紺**色で統一すること。

4　文字の大きさは，高さ６～10ｃｍとし，横幅は全部で 30ｃｍ以内になるようにする。



文字の横幅　合計 30ｃｍ以内
文字数の制限はないが，学校またはクラブ名と姓はそれぞれ１行ずつにおさめること。

5　ゼッケン以外（上衣の前面や袖）の着衣表示については，日本中体連バドミントン競技部の申し合わせ事項の内容（スポンサー企業名等は入れないなど）を遵守すること。